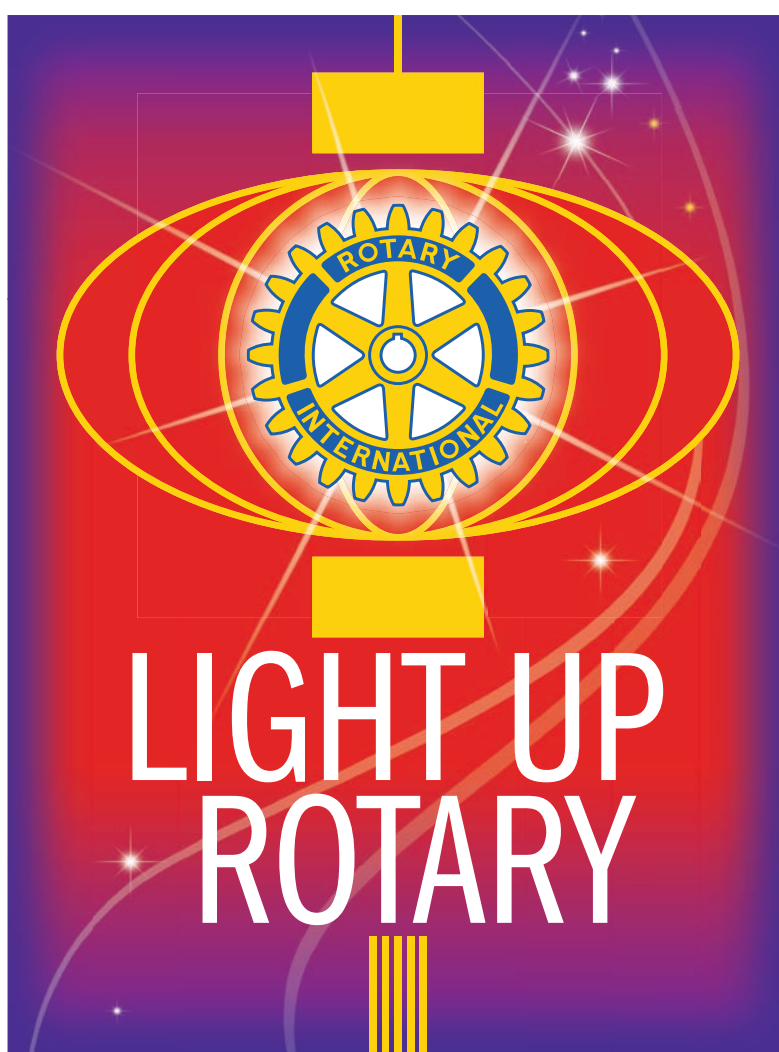


ガバナー月信

4

Vol.10
2015.4.1刊

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2730 MIYAZAKI&KAGOSHIMA HP <http://www.ri2730.org/>



2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

国際ロータリー第2730地区

ガバナー 田中俊實

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致している。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

目 次

ガバナー挨拶	1	姉妹クラブ締結30周年	
コーディネーターニュース	2	入退会報告	7
IM 開催報告【颯娃 RC】	3	文庫通信 トピックス 訃報	8
IM 開催報告【奄美分区】		主な行事实施予定一覧	9
伊佐チャリティコンサート報告	4	公益社団法人ロータリー米山記念奨学会	10
ロータリーデー報告	5	2月出席率報告	11
第2回車いすバスケットボール南九州大会		Rotary My Life	12
インターアクトクラブ活動報告	6	Rotary My Life	13



ガバナー挨拶



2014-2015年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー 田中 俊 實

ライトアップロータリー ハッピークラブゴー ありがとうロータリー

1月…サンディエゴでの国際協議会、2月…次年度地区チーム研修会、3月…PETSと野中年度の準備が本格的にスタートしてきました。野中年度がスムーズにスタートできますように万全のサポートをするつもりであります。まず、4G会を立ち上げました。大迫三郎直前ガバナー、ガバナー、野中ガバナーエレクト、大重勝弘ガバナーノミニーの4人で地区会議の1時間前に集まり、色々なことを話し合い、情報交換をいたしました。その目的は、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの不安の解消です。直前ガバナー、ガバナーがその時の不安を思い出しながら話し合いをするわけです。野中玄雄ガバナーエレクト、大重勝弘ガバナーノミニーからは大変喜ばれ、その目的は達したと思いますが、内容につきましては改善していただきたいと思います。

各クラブにおかれましても、公式訪問時、直前会長、会長、会長エレクト、会長ノミニーの方の話し合い、情報交換は少数のクラブでは実行されておられるクラブもありましたが、大多数のクラブでは行われていませんでした。本当は月1回、例会前後に時間をとって情報交換をしていけば会長エレクト、会長ノミニーの方の肩の荷も軽くなると思います。まず、色々なことを話し合ってください。

各分区、ガバナー補佐、会長、幹事会など地区各部門、委員会の引き継ぎも協力しましょう。次年度が安心してスタートできますよう、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

さて、4月は「雑誌月間」です。「ロータリーの友」の購読はロータリアンの義務のひとつとして皆様よくご承知のことと思います。購入と勘違いして読んでいないという人が多いと言われておりますが、最近、購読しているロータリアンが少しずつ増えているような気がして、とてもよいことだと思っています。

「ロータリーの友」の詳しい説明文がありましたので、要約

しますと…

「ロータリーの友」は、日本におけるロータリーの機関誌です。

ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結している認識のためにも必要な媒体である。

「ロータリーの友」は、ロータリーについての情報誌です。

世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集と、より身近でより親しまれる編集を心がけている。

「ロータリーの友」は、ロータリアン公開討論の場です。

ロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載してロータリアン同士が堂々と議論し、交流を図る「広場」という空間を提供します。縦組みページがそれです。

「ロータリーの友」の編集方針

「ロータリー章典」に定められた「ロータリー地域雑誌は、ロータリーのあらゆる面にわたってロータリーの目的を推進するために存在する」を遵守し編集方針を定めています。

「ロータリーの友」は、日本のロータリー34地区のロータリークラブ会員のためのロータリー地域雑誌として、RIの方針や全世界のロータリアン並びにロータリークラブ活動を国内の会員に紹介して、海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区、ロータリークラブ及び会員の活動状況を紹介して親睦をはかり、また、国内外における各種ロータリー情報を掲載することにより、ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与することを発行の目的としています。

皆さん、ロータリーの目的を推進するために、「ロータリーの友」は作られています。ロータリーの友を読んで、ロータリーの知識を深め、広め、実行してロータリーライフを楽しみましょう。



「ロータリーの戦略計画は、クラブの活性化のため！」 ～ 衛星クラブのご紹介～

第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐 都 筑 文 男

去る2月5日北清治、杉谷卓紀RI理事主催にて「国際ロータリー・日本ロータリーチーム会議」が開催されました。地域別会員増強計画プロジェクトリーダー辰野克彦様をはじめ各ゾーンのロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、及びその補佐、恒久基金/大口寄付アドバイザー(EMGA)、研修リーダーが一同に会し日本ロータリーチームメンバーの地区及びクラブへの支援についてディスカッションをしました。私なりにまとめましたのでご報告致します。

- ・ロータリー戦略計画は会員増強だけが目標の様に間違っていて理解されている
- ・ロータリー戦略計画はクラブの活性化及び強化の指針であり強いクラブ作りに不可欠である
- ・RC、RPIC、RRFC、EMGA等の認知度が低く、もっと各地区がコーディネーター、アドバイザーを積極的に活用してほしい(会員増強セミナー、会員研修セミナー、PETS、地区研修・協議会等へ)
- ・各リーダーが任期1年の弊害を排除し、地区もクラブも3～5年の戦略計画(長期の活動計画)を作成してほしい(3～5年後のクラブのビジョンを全員で描く)
- ・クラブの戦略計画の立案や遂行には、直前会長、会長、会長エレクト、会長ノミニーの連携が重要であり、これによりクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)も推進できる
- ・地区に「戦略計画委員会」を設置し、また、この委員会がクラブの戦略計画委員会(仮称)または、研修委員会をサポートし、クラブの活性化を援助して欲しい
- ・Eクラブや衛星クラブの設立により会員増強を推

進してほしい
これらを参考に地区やクラブに合った戦略計画を立案していただき更に活気のある楽しいロータリークラブにしましょう。

ここで衛星クラブについてご紹介致します。2013年規定審議会制定案13—32にて採択された新しいクラブの形です。2013年手続要覧(4ページ)には以下のように掲載されています。「ロータリー衛星クラブ(Rotary Satellite Clubs)は、いわば「クラブの中にあるクラブ」(潜在的クラブ)である。衛星クラブの会員は、そのスポンサークラブの会員でもある。衛星クラブは、スポンサークラブとは別に例会を開くが、通常のロータリークラブの規則に則って運営されなければならない。」衛星クラブは、新しいロータリークラブを立ち上げたいが、創立会員候補を20名すぐに集めるのは困難なため、少人数(最低8名)でスタートした後、時間をかけて通常のロータリークラブへと育てたいという時に作ります。そのため例会時間や年会費など入会のハードルを低く設定でき若い会員候補の入会が促進できます。衛星クラブ会員は、通常のロータリアンと同等の義務を負いまた、権利も与えられています。会員数が20名を超えても「加盟認証」を必ずしも受けなければならないということではなく、この形態でクラブを運営できる期間にも制限はありません。現在、世界で113クラブ(3月10日現在)が誕生し、日本の第1号は東京多摩RCをホストに2014年6月6日認可された「東京多摩せいせき衛星クラブ」(会員数18名、3月10日現在)です。会員増強に衛星クラブやEクラブの結成もご検討ください。



IM 開催報告 【颯娃 RC】

2014年9月3日(水) 16:00～伊集院 健康づくりゆすいんにて開催されました。参加人数は、55名であります。「会員増強」を議題とし、昨今増強率が拡大している阿久根ロータリークラブの鮫島幹事さんに事例発表をしていただきました。

鮫島幹事さんは、入会前に悶々としていたことが、ロータリーに入ってから、友人が増え、更に仕事も増え、ロータリーは素晴らしいとの事例発表を行っていただきました。ただそこまで来るには2年間ロータリーのことに時間を費やし、コツコツと艱難辛苦を乗り越えてのご自身のロータリーライフ、そして職業奉仕への自問自答があったのではないかと拝察いたします。私は以前よく言われることがありました。「商売をしちよってロータリークラブに入っちゃった方がよかが。」と。そこで常に思うことが、「それはちょっと違うのじゃないかな…。」と。増強で私自身心掛けていることがあります。「ロータリーに入ったら仕事が増えるよ。」と言って勧誘してはならないと思うのです。また、仕事が増えるよとの甘い言葉で大きくなる組織には、私自身興味も湧きません。何故か茨の道にて培うものに惹かれるのです。利己的になりがちな日常の削ぎ落とした先に何かがあると感じるのであります。

今回のIMのテーマ「会員増強」、何回も取り上げられて来ました。日本のロータリークラブは高度成長期に入る前、経済界が潤い始める頃に多くのロータリークラブが設立されました。経済界が意気揚々



としていた頃と比較して、増強どころか、牽引されてこられた先輩諸氏の足腰も弱って参りました。「職業奉仕」を理念とするロータリークラブの真価を問われる時代となってきたようです。素晴らしい先輩諸氏の助言の中で生まれるロータリアンは、より強固なはずです。そのようなことを思うことであります。

最後にセッティングいただいた伊集院ロータリークラブの皆様、誠にご苦勞様でございました。ありがとうございました。

週報アットワーク

「楽しい例会とは何か」 大口RC 会長エレクト 佐藤 一秀

楽しい例会とは何か。それは、大変難しいテーマです。

人は、他人なしでは生きていけないし、幸せにもなれない。人の幸せは、他人なしでは考えられない。奉仕とは、他人の幸せを願い行動すること。

職業奉仕は、自分のために職業を行うのではなく、他人の幸せのために行わなければならない。

人間は、弱い存在だから一定の制約をもうけ、互いに監視し、切磋琢磨してお互いを理解しなければならない。そのために綱領を定め「四つのテスト」を実践し、例会を開き仲間をつくり、歌も歌い、酒も飲む。

例会とは、各自の職業の真の意味を理解し職業の向上を目指し、この志を同じくする者が集まる会がロータリーです。ロータリーとしての楽しい例会とは、決して笑いの多い例会ではないと思います。勉強や訓練ばかりでは嫌になります。従って親睦活動や第三例会のように酒を飲み語り合っこそが楽しい例会になるのではないのでしょうか。

会員増強もこのような職業向上を他人に知らせ例会の存在を他人に知らせて仲間を増やそうじゃありませんか。

(大口RC 平成27年2月4日 第1862回例会 週報より)



IM 開催報告 【奄美分区】

国際ロータリー第 2730 地区・鹿児島県奄美分区 IM は、平成 27 年 2 月 7 日奄美サンプラザにて奄美分区名島ガバナー補佐を輩出しています奄美ロータリークラブがホスト役で 7 年ぶりに開催いたしました。講演は、RI2730 地区クラブ研修委員会委員長 深尾兼好氏(鹿児島西 RC) にお願ひしました。

テーマ『クラブ活性化に向けて (CLP について)』

- 1) 会員基盤を維持、拡大する。
- 2) 地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げた奉仕プロジェクトを実施し、成功させる。
- 3) 財政的な貢献およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- 4) クラブの枠を超えてロータリアンにおいて奉仕できる指導者を育成する。

会員の相互の知恵と情報を集め、効果的なクラブのベスト・プラクティス(最善の実践方法)を共に実施・計画についての進め方とそれに関する質疑応答形式で CLP 導入に対する認識を深めました。

内容：全員参加が原点／炉辺会合で毎月 1 回の顔合わせの場を生かす／クラブビジョン年間計画／活動計画



実施／広報・補助金活用／会員増強と退会防止／会員の親睦とロータリー活動の理解／委員会・事業計画の継続／補助金の申請準備 3 年は必要／CLP は時代と共に進化させる。／奉仕は 1 つ

質疑応答では、CLP を導入したクラブの状況や長期ビジョンの立て方・新補助金制度の活用方法・CLP がクラブとして長期的に続くか、など積極的な質問がなされると共に、興味深いアドバイスをいただきました。

この IM を受け、各クラブが CLP を活かした独自のクラブ活動を確立し、繋げていけたらと思ひました。



伊佐チャリティコンサート報告 【大口 RC】

3 月 8 日(日)に、3 クラブ(大口ロータリークラブ・伊佐ライオンズ・国際ソプロチミスト大口伊佐)による「伊佐チャリティ音楽祭」を開催することが出来ました。

東日本大震災の翌年の 2012 年ロータリークラブ単独で開催したこのイベントは、翌年からライオンズクラブ・ソプロチミストを加え 3 クラブ合同での開催となり通算 4 回目・合同開催で 3 回目の伊佐では定着したイベントとなりました。今年は東日本大震災と地元で起きた災害を風化させないように地域に警鐘を鳴らすことが目的でした。音楽祭は地元 9 団体の参加をいただき、また地域おこしグループ ISAnoBA・伊佐農林高校地域応援団・大口サッカー少年団の協力も得て、出演者、スタッフ総勢 250 名以上動員客数 600 人を超える大きなイベントとなりました。

事業内容としては、伊佐市の防災係に防災グッズ(ライフボール)と寄付金の贈呈、また JETO 宮城に寄付金



の贈呈となりました。また、参加者やご来場くださって多くの方々に震災や日頃の防災について警鐘を鳴らすことが出来たのではないのでしょうか。

会場には 3 クラブの活動の展示コーナーを設けていましたが、ロータリーのブースの前にも多くの方が足を止め、我々の活動を知っていただきました。

出演された音楽団体の方々も日頃の成果を発表する場が出来て本当に喜んでいらっしゃいました。



ロータリーデー報告 【佐土原 RC】

2014年12月13日佐土原地区5小学校から男女19チーム（約150人）参加してバレーボール大会を開催しました。今回はロータリーデーの活動としてポリオ撲滅の募金活動も実施しました、大会終了後表

彰式には子供たちの満足そうな表情に心なごむ場面もあり、又ポリオ撲滅キャンペーンのポスターを前に記念撮影チーム毎に父兄の皆さんが撮影していました。募金総額も4万7千が集まった。



週報アットワーク

「会長アドレス」 鹿児島サザンウインド RC 会長 国師 博久

今日は、2014年「ロータリーの友」2月号に「平和への願い」という題目で元 RI 会長の田中作次さんが書かれていますのでご紹介いたします。

田中さんは、「戦争は、生活のために日々苦闘しなければならない環境で起こり、社会から取り残され希望が持てない生活の中で起こり、生活の基本であるべききれいな飲み水、食べ物、医療や教育などを得ることができず、これ以上失うものはないという絶望感の中で起きるのです。ですから、ロータリーで行われている職業訓練プログラムを提供したり、子供の遊び場を修理したり、ほかのクラブとの協力で水をくみあげるポンプをアフリカに設置するなどの活動は平和構築につながるのです。」といわれ、また「平和は、異文化間の友情という、小さくても素晴らしいことから始まります。平和は寛容の姿勢というシンプルなことから始まります。平和は、人は皆自分だけでは生きられないということを認識し、世界をよりよい場所にしよう決意することからののではないのでしょうか。」とされています。ロータリーでは、目的の第4項で、国際理解、親善、平和を推進することとありますし、そして田中さんは、「ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人や物から学ぶことがあると認識することです。奉仕を通じて、私たちは、互いの違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見出すことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちが、平和な暮らしをもたらすのだと思います。国際理解、親善、平和の推進は、ロータリー運動の礎です。世界における200以上の国や地域においてロータリーが活発に活動し、その存在感を示すことは、平和を築く世界的リーダーとしてのロータリーの存在を確立するためにも重要です。ロータリーは、その歴史の中で、これらの分野において多くの功績を残してきました。しかし、将来にも目を向け、ロータリーの未来と世界平和の進展が今日の若者たちにかかっていることを認識する必要があります。より良い世界を後世に残していくには、若者たちに意義ある活動に参加してもらい、将来に向けてロータリーの平和構築運動を続けていくための力を与えなければなりません。」とされています。日本は、今年戦後70年を迎え、世界をみても紛争の続いている国もあります。わがクラブも確実に、いろんな意味で実力をつけてきましたが、国際奉仕での国際理解、親善、平和ということでは、まだまだこれからのような気がします。その意味でも、交流のできる諸外国との友好関係を作ることは、クラブとしてのレベルを1段階押し上げるものになるのではないのでしょうか。

(鹿児島 SWRC 平成 27 年 2 月 26 日 第 835 回例会 週報より)



第2回車いすバスケットボール南九州大会 【鹿児島サザンウインド RC】 【宮崎東 RC】

2015年3月1日曜日、宮崎市総合体育館にて開催されました。当日は、観客・選手合わせて約200名、チームは4チームで対戦し、白熱したゲームで大いに盛り上がりました。観客の多くは、小学生・中学生で「障害を抱えていても思い切りぶつかっていけるスポーツがあることに勇気づけられた」等、試合終了後から多くの感想を頂いております。また当日は、ロータリーデーとして「END POLIO NOW」

のポスター、パネル、チラシを配布し、ロータリーの活動を紹介し、PRが出来ました。今後ともこの障害者スポーツを通して、子供たちの未来が希望となり、勇気となり、確かな人生を築いてもらいたいと願うとともに、障害者・健常者という区別の無い、お互いが支え合う明るく豊かな社会環境の創出に取り組んでまいります。



H27年3月 宮崎日日新聞 掲載



インターアクトクラブ活動報告【尚志館高校インターアクトクラブ】

ペットボトルのキャップ回収で ポリオワクチン200人分達成!!



本校は、平成21年4月からペットボトルのキャップの回収を本格的に始めました。まず、回収する目的として、CO₂の削減、世界の子供たちへワクチンを送る、そして、リサイクルすることの大切さなどを学ぼうと思い集めるようになりました。最初は、回収するにあたり、学校内の各教室や職員室、教官室、自動販売機の横などに入れ物をおき、生徒や先生方に協力してもらいました。私たちインタ-生がキャップをザルに入れ、水洗いしながら、歯ブラシで汚れを落とし、袋に1個、1個ていねいに拭いて入れていく姿を見て、手伝ってくれる生徒もいました。また、キャップ集めに協力してほしいことを生徒や先生方に呼びかけてからは、自然と持ってくる人も増えました。この学校で、どれくらい回収できる

のかやってみると、意外と多く集めることができ、やる気があればできることだと思いました。集まったキャップは、年3回程度、イオン系列会社である都城「ジャスコ」へ持っていきました。ここでは、重さ4kgで、1人分のポリオワクチンになります。これまでに16回行き、合計で803.4kgのキャップを収め、約200人の子供たちの命を救うことにつながっています。

私たちはこれからも、ペットボトルキャップの回収に、多くの人達からの協力をもらいながら、頑張っていくつもりです。次の目標は、ポリオワクチン210人分達成させることです。





姉妹クラブ締結 30 周年 【小林 RC】

小林 RC と第 2710 地区の三次 RC と姉妹締結して今季が丁度 30 周年となる為、福岡市内で会長同士と関係委員 6 名で今後の事業を話し合いました。その結果、①秋頃に記念懇親会を開催する。②冬季に青少年友好スキー交流を行う事になりました。

① 11 月 15 日に締結 30 周年記念懇親会を中間地の小倉市内で開催しました。広島県の三次 RC から 25 名小林 RC から 12 名の参加があり、初対面の会員が多い中、姉妹クラブになったいきさつや近況報告などあり和やかな懇親会となりました。翌日は若宮市内のゴルフコースで親睦ゴルフコンペを開催しました。4 組 16 名の参加なり、前日の酒が少し残っていた会員もいましたが和気藹々で楽しいゴルフとなりました。2 日間の開催でしたが友情と友好を深めました。

② 2 月 17 日青少年友好スキー交流の為、県立秀峰高校インターアクト 3 名と引率の小林 RC 2 名で三次 RC を訪問しました。夜、三次唐麵で歓迎会がありました。会員からユーモラスな食べ方やケーブル TV の取材などありました。

翌日、青少年友好スキー交流の為、県立東城高校を訪問しました。東城高校インターアクト 5 名、又提唱クラブの東城 RC・三次 RC・校長他関係者総勢 23 名の参加で歓迎セレモニーがありました。歓迎挨拶やバナーの交換など行いました。その後県民の森スキー場に移動しスキー交流となりました。三次 RC のインストラクター 3 名・引率の先生から丁寧な指導で滑れるようになりました。当日は雪も多く楽しいスキー交流となりました。次の日は、三次 RC の例会に出席しインターアクト 3 名が学校の概要及び活動報告など発表しました。3 日間の青少年友好スキー交流となりましたが、これを機に会員及び青少

年の交流が盛んになればと思っています。

最後に、三次 RC、東城 RC、秀峰高校、東城高校に大変お世話になり有難うございました。



●入会者 おめでとうございます。

- 吉村 陽佐(延岡中央RC) ■有村 正和(宮之城RC)
- 竹下 末利子(宮崎西RC) ■今玉利 兼廣(指宿RC)
- 矢野間 浩司(宮崎東RC) ■王子田 逸雄(指宿RC)
- 東 清三郎(宮崎東RC) ■川床 智子(国分中央RC)
- 狩野 宗博(西都RC) ■柳田 理恵(串良RC)
- 小泉 潔(高鍋RC) ■迫 和久(鹿屋西RC)
- 森山 謙太郎(都城西RC) ■濱田 修一(鹿児島東RC)
- 手打 哲也(川内RC)

●退会者 おつかれさまでした。

- 堀 真彦(宮崎RC) ■太原 春雄(鹿児島西RC)
- 町田 豊(宮崎中央RC) ■坂之上 忍(鹿児島南RC)
- 山牟田 光宏(宮崎中央RC)
- 高山 茂文(佐土原RC)
- 宮島 照美(都城北RC)
- 中村 友彦(Japan Current E-クラブ)
- 長峯 誠(Japan Current E-クラブ)
- 宮原 伸一郎(志布志みなとRC)

文庫通信

【331号】

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報抜粋

- ◎ 「ロータリー東日本震災復興基金日本委員会活動報告」 黒田正宏編集 2014 47p
- ◎ 「街を流された方々を診て…」 畑山 徹 (2013) 4p (D.2830 地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリアンとは その1~3」 深川純一 伊丹 R.C. 2014 3p (純ちゃんのコーナー PartX III)
- ◎ 「ロータリーを輝かせる為には」 朱 秋龍 2015 10p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎ 「国際ロータリーにおける中央集権と地方分権」 直木太一郎 1971 3p
- ◎ 『職業奉仕』は菩薩の両願」 塚原房樹 2015 1p (D.2510 月信)
- ◎ 「そして賽は投げられた」 久野 薫 2015 1p (D.2680 月信)
- ◎ 『職業奉仕』の 10 分スピーチ」 新藤信之 2014 2p
- ◎ 「職業奉仕の森」 鈴木一作 -- 13p
- ◎ 「ロータリーの倫理的行動指針の変換」 柿沼利明 2012 1p (古河東 R.C. 週報)

【上記申込先：ロータリー文庫】

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝祭日
TEL.03-3433-6456 FAX.03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



清山由機さん

宮崎RC 清山さんに職業奉仕賞 フェニックスCC芝管理

宮崎ロータリークラブ(坂下孝二会長、98人)は3日、仕事を通して長年社会に貢献してきた個人や団体をたたえる職業奉仕賞を、宮崎市のフェニックスCC芝管理に贈った。

清山さんは1972(昭和47)年、フェニックス国際観光に入社。同クラブコース管理課に配属され、ゴルフコースの管理に携わってきた。93年には管理責任者であるグリーンキーパーに就任し、現在は後進の指導、育成に尽力する。ダンロップフェニックストーナメントのコース造りをはじめ、国内外のプロ選手からも高い評価を受けるコース管理能力が認められた。

同市の宮崎観光ホテルであった贈呈式で、坂下会長が賞状と盾を授与。清山さんは「一身が引き締まる。コース管理チーム全体の努力が評価されたものと思う。チーム全員に感謝したい」と話した。

◀ H27年3月 宮崎日日新聞掲載

社会奉仕誓い新た 日南RC 3千回記念例会祝う

日南のロータリークラブ(同クラブは、1954(昭和29)年創設)は18日、和歌山県に勤め、お茶屋の経営者として活躍する、同市で活躍するホデル丸が主催する、日南ロータリークラブの3千回記念例会を祝う。同市で活躍するホデル丸が主催する、日南ロータリークラブの3千回記念例会を祝う。同市で活躍するホデル丸が主催する、日南ロータリークラブの3千回記念例会を祝う。



3000回目の記念例会を行った日南ロータリークラブ

◀ H27年2月 宮崎日日新聞掲載

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



南九州大崎RC
徳重城 二
享年49歳
1月31日ご逝去
ロータリー歴7年



国際ロータリー第 2730 地区 主な行事実施予定一覧

		行 事	時 間	場 所	摘 要
4月4日	土	かのや東RC創立30周年記念式典	17:00	かのや大黒グランドホテル	記念講演 15:30～
4月5日	土	第2回地区RA委員会		都城地区事務所	
4月5日	日	第3回地区運営委員会	13:30	メインホテル	
4月10-11日	金・土	韓国第3720地区 地区大会		海雲台センタムホテル	
4月17-19日	金・土・日	韓国第3661地区 日韓RA親善交歓会		第3661地区 ソウル～釜山	
4月26日	日	第3回地区RA連絡協議会		霧島市国分予定	
4月26日	日	2015学年度米山奨学生オリエン テーション		ホテルマリックス	
5月10日	日	新会員のための地区研修セミナー	11:00	メインホテル	
5月11-13日	月・火・水	東日本被災地訪問		岩手県、福島県	
5月16日	土	日向東RC40周年記念式典・祝賀会	15:00	日向市文化交流センター	
5月16日	土	宮崎県南部・西部分区ライラ	10:00	日南第一ホテル	
5月19-20日	火・水	韓国第3661地区 地区大会		ロッテホテルウルサン	
5月23日	土	地区会員増強セミナー	14:00	ホテルメリージュ延岡	
5月24日	日	地区研修・協議会	9:30	野口記念館他	
5月30-31日	土・日	第44回地区RA幹部研修会		霧島市国分予定	
5月30-31日	土・日	鹿児島県北部・西部分区ライラ	13:30	紫尾神の湯キャンプ場他	
6月6日	土	串木野RC50周年記念式典・祝賀会			
6月6-9日	土・火	国際ロータリー世界大会		サンパウロ アニエンビ 展示場他	
6月13日	土	地区RA委員会		始良市 (加治木町さえずりの森)	
6月14日	日	指宿RC50周年記念式典・祝賀会		指宿いわさきホテル	
6月27-28日	土・日	ガバナー補佐会議			
10月16-18日	金・土・日	2015-16年度地区大会予定		延岡総合文化センター他	



2月の寄付金傾向

2月分合計額 81,855,405 円
 累計額 1,111,632,541 円 (前年同期比 4,300 万円増)

参考 前年度 2月分合計額 : 69,018,528 円、累計額 : 1,068,553,081 円

普通寄付金

2月当月 36,515,000 円
 2月末累計 398,785,804 円
 (前年度比 2.47%増)
 (" 960 万円増)
 (予算達成率 99.7%)

普通寄付金下期分はクラブ(87%)から納入されました。
 (昨年度は87%、1,977クラブ)尚、上期分がまだ送金いた
 だいていないクラブは、137 クラブあります。引き続き下期
 分のご寄付もよろしくお願ひ申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	56/67	84%	2610	56/65	86%
2510	53/70	76%	2620	68/78	87%
2520	56/80	70%	2630	78/80	98%
2530	58/66	88%	2750	78/90	87%
2540	28/42	67%	2760	79/84	94%
2550	46/51	90%	2780	56/64	88%
2560	53/56	95%	2640	51/70	73%
2570	51/52	98%	2650	92/97	95%
2770	67/74	91%	2660	76/82	93%
2790	74/84	88%	2670	63/74	85%
2800	46/50	92%	2680	67/73	92%
2820	48/58	83%	2690	64/67	96%
2830	26/41	63%	2700	57/61	93%
2840	43/46	93%	2710	70/74	95%
2580	60/70	86%	2720	60/74	81%
2590	58/60	97%	2730	46/65	71%
2600	52/55	95%	2740	49/57	86%

合計：納入数 1,985RC
 地区ロータリークラブ数 2,277RC
 普通寄付納入実績 2月28日現在、当会入金分

特別寄付金

2月当月 45,340,405 円
 2月末累計 712,846,737 円
 (前年度比 4.92%増)
 (" 3,340 万円増)
 (予算達成率 79.2%)

2月末累計額は前年同期比 4.92%増、約 3,340 万円の増加
 となりました。2月単月のみの寄付金(下記折れ線グラフ)も
 累計額(下記棒グラフ)とも直近 5 年間で最高額となりまし
 た。4月には各地区で地区協議会が開催されますが、米山
 部門でご説明される場合には当会よりお送りする資料をぜ
 ひご活用くださいますよう、お願ひいたします。

☆ 創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2790	東金ビュー	10	2760	名古屋	50
2820	北茨城	5		尾西	10
2840	館林ミレニ アム	10		名古屋 丸の内	20
2620	市川大門	10	2780	小田原	10
合計		8 クラブ			125

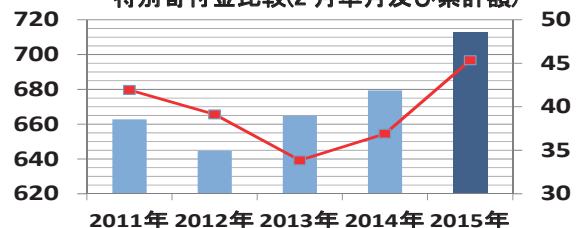
☆ IM 寄付

D2770 50,000 円 (第 1,2 グループ IM)
 D2780 50,000 円 (第 8 グループ IM)

☆ 高額寄付法人(一度に 100 万円以上の寄付)

D2760 サンコーリサイクル株式会社 100 万円
 累計 200 万円【名古屋東山 RC 金田英和氏】

(単位：百万円) 特別寄付金比較(2月単月及び累計額)



RI第2730地区 2月出席率報告

クラブ	出席率			会員数				
	50	80.43	%	14/7/1	2月末	女性	増減	
宮崎県北部	延岡	岡中	岡東	80.69	80	80	8	0
	延岡	岡中	岡東	98.98	52	53	1	1
	日向	日向	日向	86.95	51	49	4	-2
	日向	日向	日向	75.00	15	17	0	2
	日向	日向	日向	94.17	30	31	5	1
	日向	日向	日向	73.52	15	14	2	-1
	(7RC)	平均及び合計		92.86	6	7	0	1
宮崎県中部	宮崎	宮崎	宮崎	91.05	95	97	6	2
	宮崎	宮崎	宮崎	79.29	81	88	8	7
	宮崎	宮崎	宮崎	86.05	73	74	9	1
	宮崎	宮崎	宮崎	66.88	39	40	4	1
	宮崎	宮崎	宮崎	80.00	47	51	7	4
	宮崎	宮崎	宮崎	83.51	22	25	1	3
	(9RC)	平均及び合計		87.95	22	22	2	0
宮崎県西部	えび	えび	えび	84.04	45	47	1	2
	小都	小都	小都	82.96	446	467	40	21
	小都	小都	小都	88.54	22	24	5	2
	小都	小都	小都	92.38	34	35	1	1
	小都	小都	小都	100.00	9	11	0	2
	小都	小都	小都	87.77	45	50	6	5
	(8RC)	平均及び合計		89.74	43	40	5	-3
宮崎県南部	日南	日南	日南	80.00	45	47	4	2
	日南	日南	日南	77.50	36	33	5	-3
	(3RC)	平均及び合計		84.62	25	25	8	0
鹿児島県北部	阿久根	阿久根	阿久根	87.57	259	265	34	6
	阿久根	阿久根	阿久根	93.94	34	35	2	1
	阿久根	阿久根	阿久根	95.83	12	13	0	1
	阿久根	阿久根	阿久根	82.81	17	16	1	-1
	阿久根	阿久根	阿久根	90.86	63	64	3	1
	阿久根	阿久根	阿久根	86.75	41	43	3	2
	(7RC)	平均及び合計		86.96	46	47	10	1
鹿児島県中部	伊集院	伊集院	伊集院	72.40	55	57	0	2
	伊集院	伊集院	伊集院	81.94	24	24	3	0
	伊集院	伊集院	伊集院	86.11	8	9	0	1
	伊集院	伊集院	伊集院	94.44	14	12	3	-2
	(5RC)	平均及び合計		75.80	21	22	2	1
鹿児島県南部	霧島	霧島	霧島	72.37	27	28	1	1
	霧島	霧島	霧島	66.66	4	5	0	1
	霧島	霧島	霧島	78.95	16	19	3	3
	霧島	霧島	霧島	72.00	28	25	0	-3
	(5RC)	平均及び合計		83.33	29	32	1	3
鹿児島県東部	鹿串	鹿串	鹿串	50.00	19	19	0	0
	鹿串	鹿串	鹿串	73.86	44	45	8	1
	鹿串	鹿串	鹿串	51.19	32	28	3	-4
	鹿串	鹿串	鹿串	100.00	35	35	2	0
	鹿串	鹿串	鹿串	66.66	17	17	1	0
	鹿串	鹿串	鹿串	68.34	147	144	14	-3
	(8RC)	平均及び合計		87.78	47	48	3	1
鹿児島県市内	鹿串	鹿串	鹿串	96.21	32	34	1	2
	鹿串	鹿串	鹿串	94.37	57	56	11	-1
	鹿串	鹿串	鹿串	77.17	22	25	4	3
	鹿串	鹿串	鹿串	96.42	39	44	0	5
	鹿串	鹿串	鹿串	76.85	24	27	0	3
	鹿串	鹿串	鹿串	62.04	24	27	0	3
	鹿串	鹿串	鹿串	71.42	36	37	2	1
	(10RC)	平均及び合計		82.78	281	298	21	17
	鹿串	鹿串	鹿串	63.16	61	64	0	3
	鹿串	鹿串	鹿串	71.57	37	36	3	-1
鹿串	鹿串	鹿串	78.46	75	72	0	-3	
鹿串	鹿串	鹿串	80.90	29	25	0	-4	
鹿串	鹿串	鹿串	74.29	53	54	3	1	
鹿串	鹿串	鹿串	88.89	12	12	1	0	
鹿串	鹿串	鹿串	71.77	34	34	3	0	
鹿串	鹿串	鹿串	90.48	24	25	2	1	
鹿串	鹿串	鹿串	70.00	32	32	3	0	
(10RC)	平均及び合計		85.29	46	51	10	5	
奄美	奄美	奄美	奄美	67.58	56	55	0	-1
	奄美	奄美	奄美	77.77	57	57	6	0
	(3RC)	平均及び合計		65.15	25	22	1	-3
全体の平均及び合計				80.43	2,299	2,351	190	52

※ 1月末会員数訂正 Japan Current E-クラブ 誤 27 → 正 26 誤 2346 → 2345



Rotary My Life ~ 我がロータリーの歴史 ~



白石 揮一氏 (87才)

昭和3年1月8日生

博多金物(株) 取締役会長

会員歴

51年

【ロータリー歴】

1964年2月19日 延岡RC入会

1971年～1972年 クラブ幹事

1984年～1985年 クラブ会長

マルチプル・フェロー

米山功労者マルチ

私が、延岡ロータリークラブに入会を薦められたのは昭和39年でした。36才の若さでそうそうたるメンバーばかりの方々の中へ入会するべきかと考えました。そこへ推薦者である太陽工業株式会社の亡梶井帝志社長から改めてお話をされて納得し入会を致しました。

延岡クラブが十周年を迎えた時で、記念式典に参加出来ました。思い出となったのは京都で地区の分割の大会があり、大変賑わった事が思い出になりました。ロータリークラブに入会しても何もわからず唯先輩が自然と覚えていくよと励まして下さいました。当時の富田会長に、一時間に亘りロータリークラブとはどの説明を受けました。思い出の一つです。

クラブ記念誌の編集委員長、二十年誌、三十年誌、五十年誌を編集、クラブ会長、幹事、委員長と入会50年迄、全部の役員を勤め地区委員では宮崎RC大坪先生の指導で青少年交換委員を受け学生の選考をさせて頂きました。そのおかげで思い出深いものになりました。青少年交換学生の交流に学生を預かり現在も学生と交流しております。また、女性会員を入会してもらい現在8名の女性会員が活躍しております。当初は反対会員も多く、大変でしたが現在は優秀な女性会員が増えており会員数も男性会員72名女性会員8名を加え80名となっております。クラブ改革の一つとして例会場内での禁煙活動です。当初、

タバコの煙で会場が窓を開けねばならなかったのです。前会長の伊井会長が例会場内での禁煙を呼びかけ協力を願われました。30代会長より31代会長の私に引き継がれて、例会一時間の間の禁煙が決まりました。延岡クラブが初めて実現しました。お陰でヘビースモーカーの私も煙草をやめる事ができ現在に至っております。

ロータリー歴も51年になり、歳も重ねて来ましたのでいつまで続けられるものだろうかと考えさせられる現在であります。先ず、健康第一だと考えて頑張りましょう。写真は31代会長の時、次女と共に北海道へ旅した時のものです。51年のロータリー在席を得られたのも家族の協力があったの事と感謝しています。





Rotary My Life ~ 我がロータリーの歴史 ~



森 利 明 氏 (87才)

昭和3年1月14日生

上田工業(株) 代表取締役会長

【ロータリー歴】

1968年12月4日 延岡RC入会

1979～1980年 クラブ幹事

1990～1991年 クラブ会長

マルチプル・フェロー

米山功労者マルチ

会員歴

47年

私が延岡ロータリークラブに入会したのは、昭和43年12月ですから、早や46年を越すこととなります。ロータリー会員には青年会議所OBが多いようですが、私も暫く延岡青年会議所に在籍していました。その頃私は会社の代表者となり多忙であった事もあり、途中で退会致しました。

延岡RC会員でありました岳父の関係もあり推薦があり入会することとなりました。

入会しました最初の日の印象が強く残っています。15代(68年～69年)会長 平田久光先生の会長の時間の飄々としたお話、そして下田敏先生(元延岡高校校長)の歯切れの良い卓話にすっかり魅せられ、素晴らしい集会だと思い、今日まで会員であり続けたと思います。

私は、皆様の前で話すこと、そして文章を書くことが苦手であります。ロータリーの勉強もしていないので、今日まで会員卓話、投稿の話がありましても、失礼する事が多く会員の皆様にも大変ご迷惑をかけてきたと思っています。

私は、熊本県生まれですので、小学校、中学校の同窓も居なかったのですが、ロータリークラブに入会する事が出来ましたので、延岡R.C.を始め

多くのロータリー会員の方々との出会いの場があり、多くの知り合いの方が出来ました。これは私の大きな財産となっています。

近頃は例会場に30分前には行き、古い会員の方達と健康である事を確かめ乍ら、四方山の話をするのが楽しみとなっています。又、延岡RC親睦委員会の毎月のゴルフコンペ。

年一回の遠征ゴルフにも参加して若い会員の方々との親睦を深めるのも楽しみの一つとなっています。

各クラブの皆様、このコーナーへの投稿お待ちしております。

※編集の都合上変更する場合があります。

いつもそばに、
あなたのかぎん。

